

CHU GENJI

ちゅう源氏

京都 カワイイ
平安 古典 絵本

源氏物語 絵巻

ながたみどり



古典に抱かれて



11月14日 古典の日

こんなにカワイイ光源氏は、初めてです。

監修 平安文学研究者 山本淳子

はじめに

『源氏物語』は、今から1000年前、京都の町はずれに住んでいた「紫式部」の書いた物語です。主人公は、帝の息子で何でもできる、憧れの的。でも少しさびしがり屋の「光源氏」です。物語はその光源氏が、みやびで華やかな大冒険や心の奥深くでのせつない体験の結果、本当の「光」を見つけるストーリー。また光源氏亡きあとも、子どもや孫たちが華やかに物語を繰り広げます。「世界で最初に書かれた小説」と言われる古典の名作『源氏物語』の世界を、ねずみの「ちゅう源氏」のご案内でお楽しみください。

監修 平安文学研究者 山本淳子

「古典の日推進委員会」は発足から、ながたみどりさん、山本淳子先生と共に歩んできました。ながたさんは、2008年の源氏物語千年紀の年に「ちゅう源氏」のオリジナルフレーム切手を出されて以来、子供たちに親しみやすいイラストを駆使して『古典』の楽しさを伝えられています。

古典の日推進委員会



もくじ

	★はじめに	2			
	帖	巻名		帖	巻名
1	桐壺	1	38	鈴虫	43
2	輝日宮	2	39	夕霧	44
3	帚木	3	40	御法	45
4	空蝉	4	41	幻	46
5	夕顔	5	42	雲隠	47
6	若紫	6	43	白宮三帖	48
7	末摘花	7	44	白宮部御	49
8	紅葉	8	45	紅梅	50
9	花宴	9	46	竹河	51
10	賢木	10	47	宇治十帖	52
11	花散里	11	48	橋姫	53
12	須磨	12	49	椎本	54
13	明石	13	50	総角	55
14	深標	14	51	早蕨	56
15	蓬生	15	52	宿木	57
16	関屋	16	53	東屋	58
17	絵合	17	54	浮舟	59
18	松風	18	55	蜻蛉	60
19	薄雲	19	56	手習	61
20	朝顔	20	57	薦の浮橋	62
21	少女	21	58	★ほくもめぐり姫君たち	64
22	玉鬘	22	23		
23	初音	23	24		
24	胡蝶	24	25		
25	堂	25	26		
26	常夏	26	27		
27	篝火	27	28		
28	野分	28	29		
29	行幸	29	30		
30	藤袴	30	31		
31	真木柱	31	32		
32	梅枝	32	33		
33	藤裏葉	33	34		
34	若菜上	34	35		
35	若菜下	35	36		
36	柏木	36	37		
37	横笛	37	38		
			39		
			40		
			41		
			42		

おさんぽ絵巻

●	船岡山～千本丸太町	
●	平安宮跡周辺を歩く	66
●	岩倉～上賀茂～下鴨	
●	葵祭のルート	68
●	京都御所周辺と里内裏	
●	貴族の邸宅跡	70
●	朱雀門跡～羅城門跡	
●	朱雀大路の面影を探して	72
●	太秦～嵐山 小倉山周辺	74
●	宇治十帖 古跡めぐりさんぽ	75
●	源氏物語が書かれた時代のちゅう系図	76
●	ぬりえ	77
●	ちゅう源氏の恋と人生	
●	ほく的 心の折れ線グラフ	78
	参考文献	80
	奥付	81
	平安京マフ。表紙裏	



第1帖 桐壺 ^{きりつぼ} ^{ぼく} ^{0~12才} 



ぼく、父「桐壺帝」の皇子として生まれる。ぼくが3才の時、母「桐壺の更衣」がなくなり、父の新しい妃「藤壺の宮」を母と慕ううち恋をあるが占いにより「臣下」となって左大臣の娘「葵の上」と結婚するお話。

桐壺の更衣 ^{かかん}
父に愛されおきたため、他の妃たちからいじめられて死去。



桐壺帝 ^{かしこい}
ぼくも母を深く愛したり、おとな帝。



ちゅう源氏 ぼく
平安時代のもてもてスーパースター!!



▼「臣下」(臣籍降下)...皇族をいかなる家臣になること。ぼくは帝の第二皇子でありながら母の身分が低かったため、父はぼくも臣下にして「源氏」の姓を与え、自由ののびのびさせた。

★巻名 桐壺★ 宮中の、ぼくの母の部屋(局・つぼね) 桐壺(淑景舎・げいしや)から。

かがやく ^{ひの} ^{みや} ^{ぼく} ^{3~17才} 



第1帖「桐壺」と第2帖「帚木」の間にぼく、「光る君」ちゅう源氏と「光輝日の宮」と呼ばれた「藤壺の宮」との恋、そしてぼくと「六条の御息所」との恋のおじまりが描かれた「光輝日の宮」の帖があった..?と伝わるお話。

 この帖がもしあったら..これからのストーリーがしくりくるよね~。

六条の御息所 ^{ちゅう源氏}
他の女と遊ぶのは許さないぞー

貴婦人で7才年上のぼくの恋人。しと深く、たびたびものけになる。七条東宮(皇太子)の未七人でひとり娘を育てる母でもある。



藤壺の宮 ^{おーっと、一生}
ちゅう源氏からラヴコール受けつづけます

父が七き母をくりだからと結婚した新しい母。ぼくの初恋の人。そして理想の女性。ぼくの子「冷泉帝」を産出する。



妃の位と名前



内裏 (皇居) ^{みや}
後宮 (桐壺) 母の御殿
清涼殿 帝の御殿
紫宸殿 内裏の正殿 政治・儀式の中心

妃の位 ^{きせき}
皇后・中宮
女御
更衣 (母)
女官

内裏の奥にお妃たちのくらあつ後宮(七殿と五全)がある。妃の名前になったり、位の低い妃ほど帝の御殿から遠く、位の低かった母は父の御殿に行く時、他の妃の御殿の前を通らなければならぬ、また、お妃たちにはいじめを受けた。

御息所...皇子や皇女を産んだ女御、更衣のこと

岩倉~上賀茂~下鴨と



葵祭のルートを歩く



上賀茂神社 第一摂社
片岡社 重要文化財

上賀茂神社のなかにある縁結びの社です。
 ほとぎす 声まつほとは片岡の
 もりのづくに 立ちやぬれまし

ほとぎす 和歌的
 未来の結婚相手

未来の結婚相手に出会うまでは片岡の社のあむつゆにぬれてしまおう

この和歌は万葉集の心託が本歌です。

平安時代と
 朝露が
 かわらさず

紫式部も訪れた
 片岡社の
 歌も
 片岡社の
 縁結びの社
 ました

深はつくを
 参拝したい
 社です

鈴の緒かたの
 縁結びの本
 鈴は紫式部とほとぎす

おめでたいこと
 相生というのは
 この社がはじめ
 りと伝わる

千鴨神社
相生社

2本の木がとちゅうから1本に結ばれ
 根元には子ども木が生えている
 おめでたい連理の賢木がご神木の
 縁結びのパワースポットです。



あずまあそび
東游
 舞も装束もあそび

切芝神事の
 装束

下鴨神社の御蔭祭・切芝神事と葵祭・社頭の儀で六人の舞人が優雅に舞う東游。起源は東国の民俗舞踊であったが平安時代頃から神事舞になった。(東→東国 游→音楽)

社頭の儀での
 装束



山住神社

神々が降臨したという巨石「磐石(いづくら)」を崇めた古代信仰の遺跡。
 平安京の結果のひとつ
 桓武天皇が王土成鎮護の
 経典を糸内めたといわれる古社。

山住神社の
 近くには
 「なにがしの寺」
 モデルとされる
 大雲寺があります。

大君
 雀の子

「なにがしの寺」古くは神馬寺とある説が一般的と昭和以降は大雲寺が定説化。

参考文献

- 『源氏物語の時代 — 一条天皇と后たちのものがたり』 山本淳子 朝日新聞社
- 『紫式部の生きた京都 — つちの中から』 京都市埋蔵文化財研究所 監修 ユニプラン
- 『文化財・遺跡ウォーク — 平安宮ガイド』 京都市考古資料館・NPO平安京 編 京都市考古資料館
- 『ビギナーズ・クラシックス — 源氏物語』 角川書店 編 角川書店
- 『別冊太陽日本のこころ140 — 王朝の雅 源氏物語の世界』 鈴木日出男 監修 平凡社
- 『源氏物語の京都案内』 文藝春秋 編 文藝春秋
- 『京都時代MAP 平安京編』 新創社 光村推古書院
- 『ビジュアル・ワイド — 京都の大路小路』 小学館
- 『あさきゆめみし(1~7)』 大和和紀 講談社
- 『別冊宝島880 — あさきゆめみしPerfect Book』 別冊宝島編集部 編 宝島社
- 『学校で教えない教科書-面白いほどよくわかる源氏物語 — 平安王朝のロマンと時代背景の謎を探る』 大塚ひかり 日本文芸社
- 『学研まんが(事典シリーズ) — まんが百人一首事典』 山田繁雄 監修 学研教育出版
- 『新装版・京都千二百年(上) — 平安京から町衆の都市へ』 西川幸治・高橋徹 草思社
- 『文化財と遺跡を歩く:京都歴史散策マップ』 京都市・京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市平安京創生館ホームページ『平安京オーバレイマップ』
- <http://www.arc.ritsumei.ac.jp/archive01/theater/html/heian/>
- 『大辞林』第十版 松村明 編 三省堂

特別協力 古典の日推進委員会

「古典の日推進委員会」は2008年の源氏物語千年紀を受けて、京都府、京都市、宇治市、京都商工会議所が中心になって発足。文学、音楽、伝統芸能等、幅広いジャンルの古典の普及啓発活動を進め、2012年には「古典の日に関する法律」が制定されました。合言葉は「古典をいただき、古典に抱かれて」です。



文・イラスト **ながたみどり**

イラストレーター。1966年京都市壬生に生まれる。京都府立朱雀高等学校卒。公益社団法人 京都デザイン協会 会員。特定非営利活動法人 NPO平安京 会員。府庁旧本館利活用応援ネット 参加。



主な仕事に

- 『源氏物語千年紀委員会公式ホームページ』イラスト
- オリジナルフレーム切手『源氏物語千年紀』ちゅう源氏の切手絵巻
- 『寄附金付お年玉付郵便葉書(絵入り・地方版)』画(日本郵便株式会社)
- 『京都観光写真展イラストマップ』(京都銀行)
- 『京都新選組イラストマップ』(監修 幕末維新ミュージアム霊山歴史館)
- 『イラストで歩く京都 風雲幕末龍馬が走る』イラスト(淡交社)
- 『東映太秦映画村パンフレット』イラスト
- 『やましろ観光広域マップ』(京都府山城広域振興局)
- などがある。

監修 **山本淳子**

石川県金沢市生まれ。高校教諭を経て、京都大学大学院人間・環境学研究科修了。博士(人間・環境学)。現在、京都学園大学人文学部教授。『源氏物語の時代』(朝日新聞社)でサントリー学芸賞、『平安人の心で源氏物語を読む』(朝日新聞出版)で古代歴史文化賞優秀作品賞を受賞。そのほかの著書に『誰も教えてくれなかった『源氏物語』本当の面白さ』(林真理子氏と共著 小学館)、『紫式部日記と王朝貴族社会』(和泉書院)『枕草子のたくらみ』(朝日選書)など多数。ちなみに、ねずみ年。

京都カワイイ平安古典絵本 ちゅう源氏の源氏物語絵巻

定価	本体 900円 + 税	発行所	株式会社ユニプラン
発行日	2017年11月1日		〒604-8127
著者	ながたみどり		京都府京都市中京区堺町通蛸薬師下ル
監修	山本淳子(京都学園大学人文学部教授)		谷塚町ビル1F
特別協力	古典の日推進委員会		TEL075-251-0125
	古典の日記念京都市平安京創生館		FAX075-251-0128
	特定非営利活動法人 NPO 平安京	振替口座	01030-3-23387
編集・製作補助	ユニプラン編集部 橋本豪	印刷所	株式会社 プリントバック
	鈴木正貴 岩崎宏		ISBN978-4-89704-440-8 C0793
発行人	橋本良郎		